

今年「SL冬の湿原号」に乗って旅に出掛けよう

「SL冬の湿原号」が運行開始20周年を迎えます

釧路市の冬の代名詞であり、象徴でもあるSL冬の湿原号が00(平成12)年1月に運行開始して、今年の1月で20周年を迎えます。

釧路本線の釧路駅から標茶駅まで約50キロメートルを約1時間30分かけて走るSL冬の湿原号。ニス塗りの重厚な壁、木枠のイス、ダルマストーブなど、レトロな雰囲気にも包まれた車内で雪化粧した釧路湿原を眺めながら、地元ガイドによる沿線の自然解説を聞くこともできます。

また、特製SLプリンやダルマストーブで焼けるスルメ、限定グッズを販売する売店やカフェカー、旅の記念になる乗車証明書のプレゼントもあります。

くしろ地域冬季観光開発協議会にて、毎年沿線自治体で実施している自治体PRデーでは、各自治体で観光パンフレット、ノベルティを無料で配布しており、SL冬の湿原号20周年記念トレーディングカードを自治体PRデー限定で販売します。

今年「SL冬の湿原号」に乗って、冬の旅を楽しんでみませんか？



▲釧路湿原と雄阿寒岳



▲自治体PRデー



▲ダルマストーブ

運行日程	釧路発	標茶着	標茶発	釧路着	自治体PRデー
1月25日(土)・26日(日)	11:05	12:35	14:00	15:40	標茶町 2月5日(水)・21日(金)
2月1日(土)～11日(火)					釧路町 2月6日(木)
2月14日(金)～16日(日)					釧路市 2月7日(金)
2月21日(金)～24日(月)					鶴居村 2月14日(金)
2月29日(土)・3月1日(日)					

●料金 (釧路～標茶駅間の片道料金。小学生以下半額)

乗車券1,290円+指定席券840円 (全席指定席のため乗車前に予約が必要です)

●「SL冬の湿原号」20周年記念トレーディングカード (9枚1セット)

販売価格は1,000円で200セット限定販売です (売り切れ次第終了となります。ご了承ください)

～SL冬の湿原号に手を振ろう～

乗客を乗せて力強く進むSLの走る音が聞こえてきたら、作業の手を休め外に出て、手を振ってみませんか。

住民の温かな心が旅人にきっと伝わり、「この土地を選んで本当に良かった。この土地にまた帰ってこよう」と思はずです。ちょっとした行動や気持ちが、この地域を元気にします。

問合せ先 くしろ地域冬季観光開発協議会事務局 (市役所観光振興室内 ☎31-4549)

※運行に関するお問い合わせは、JR北海道電話案内センター (☎011-222-7111)